

# 地域ぐるみで

## 高齢者の見守りを

—ご近所同士でみまもる—

問 高齢者支援課 (☎017-734-5326)

スーパーで座り込んでいる高齢者を見かけた通行人から110番通報。

高齢者の帽子にみまもりシールが付いているのを警察が発見し、無事にご家族の元へ帰ることができました。



みまもりシール  
備えてよかった  
み 見つけてね

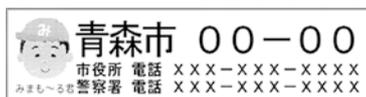
### ＊事前登録と「みまもりシール」

市では、高齢者が自宅に帰れなくなり保護されたときなどに備えた緊急連絡先などの事前登録と、「みまもりシール」の配布を行っています。

みまもりシールに注目し、困っているかを見かけたら、声を掛けてみましょう。



事前登録は、在宅で生活する65歳以上の市民のかたなら、どなたでもできます。申請は高齢者支援課・浪岡振興部健康福祉課の窓口へ。ご家族などによる代行申請も可能です。



▲みまもりシールイメージ

◀みまもりシール貼付けイメージ

事業者から市へ「いつもと違い呼び鈴にも電話にも応答がない」との通報。

関係者が自宅を訪問すると、具合が悪く倒れている本人を発見し、無事救急搬送されました。



ま まいどさま  
配達ついでに  
元気を確認

### ＊高齢者等見守り協力事業者ネットワーク

市内の高齢者などと接する機会の多い民間事業者などが、日常業務を通じて異変などを発見した場合、市が通報を受け、安否確認や必要な支援につなぎます。

見守りにご協力いただける事業者のかたは、高齢者支援課へご連絡ください。

高齢者支援課 永井



### 異変に気づいたら…

#### 一人で抱え込まず、地域包括支援センターへご相談を

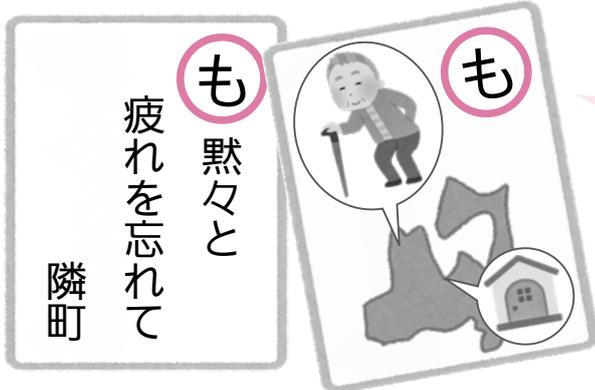
見守り活動をしている中で何か異変に気づいたら、お住いの住所を担当している地域包括支援センターへご相談ください。担当地区が分からない場合は、

高齢者支援課 (☎017-734-5326)

浪岡振興部健康福祉課 (☎0172-62-1134) まで  
お問合せください。

▶緊急の場合は  
警察 (110番)  
消防 (119番)  
へ連絡を

本市の高齢化率は4月1日現在で30%を超え、今後も、65歳以上の高齢者が多くなる  
と考えられます。また、高齢化の進展とともに、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世  
帯、認知症となる高齢者の増加が見込まれ、多くの見守りの目が必要とされています。  
市では、高齢者が住みなれた地域で安心して生活することができるよう、地域包括支  
援センターや町(内)会、民生委員、社会福祉協議会、民間事業者などの見守りに加え、  
住民同士による地域ぐるみの「見守り」に取り組んでいます。  
高齢者が安心して生活できるよう、普段の生活に見守りを取り入れてみませんか？



ご家族から市へ警察経由で高齢者等SOSネットワークの利用希望があり、青森市内と平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村へ情報を発信しました。

市外にいた高齢者を住民が発見し、無事にご家族の元へ帰ることができました。

### ＊高齢者等SOSネットワーク

警察に届出があった行方不明高齢者などの情報を青森市メールマガジンで随時配信し、早期発見・保護につながるよう、登録者へ情報提供を呼びかけています。

メールマガジンの登録は、市ホームページから行うことができます。

### ●青森都市圏ONETEAMで協力し 高齢者を広く見守っています

平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村と協力し、行方不明高齢者の早期発見や見守りの強化のため5市町村で情報共有を行っています。

※情報提供先は申請者の希望に応じます。

(市内のみも可能)



青森都市圏 ONE TEAM

スマートフォンの  
かたはこちら▼



それ以外の  
かたはこちら▼



1人でも多くのかたが登録することで見守りの輪が広がります。ご登録をお願いします。



高齢者支援課 三上



### ＊「高齢者等見守り活動の手引き」

1人でも多くのかたに、地域の住民同士の見守り活動に関心を高めていただくため、地域の中でさりげなく見守りをするポイントや、異変に気づいた際の連絡先などを掲載した「高齢者等見守り活動の手引き」を作成しました。

市民センターや福祉館、老人クラブなどへ配布・設置しています。お気軽に手に取り、ご覧ください。また、市ホームページにも掲載しています。

ぜひ、ご活用ください！



高齢者支援課 七尾

市ホームページ▶



#### ＜見守り活動のポイント＞

- 無理なく行いましょう。  
通勤や買物など、日常生活の行動の中に見守りを取り入れる。
- 信頼関係を築きましょう。  
プライバシーに配慮し、同じ目線で接する（「見守ってあげる」ではなく「お互い様」という気持ちで）。

無理なく  
見守り活動を続けましょう

#### ＜気づきのポイント＞

- いつもと様子が違うなど、ちょっとしたことが支援を必要としているサインかもしれません。
- ・身なりが乱れている
  - ・あいさつをしていた人がしなくなった
  - ・表情がかたい
  - ・歩く姿が危なっかしい など

小さな気づきが、  
高齢者の安全・安心につながります

#### ＜地域の人とつながろう＞

- 隣近所の付き合いを大事にしよう。  
日常のあいさつや声掛けが気づきにつながります。
- 地域の交流行事に参加しよう。  
町(内)会などで開催している交流行事に参加することで、仲間づくりにつながります。

お互いに  
見守り、見守られる関係を